

## ■一般社団法人 鹿児島県作業療法士会 理事会 議事録

日時：令和4年4月18日（月） 19：00

場所：Web 会議

出席者：竹田・堀木・田中・吉満・藤田・深見・柳田・黒木・肝付・住吉・（橋口）・安藤・峯戸松

欠席者：玉利・三津山・溝口

### 報告

#### 報告事項 1

提出者：玉利竜二

士会内での立場：事務局長

報告：年会費納入状況

内容：4/18 現在 総会員数 1142 名中 448 名（39.2%）納入済み

令和3年度年会費は最終的に 95.7%でした

#### 報告事項 2

提出者：玉利竜二

士会内での立場：事務局長

報告：退会者について（12名）

内容：松川滉平 日向病院 宮崎県へ異動

白坂昭平 荒武整形外科クリニック OT 離職の為

大野ひとみ 自宅会員 OT 離職の為

若松まり子 南九州病院 研修会に参加できない為

遠矢 明日香 青雲会病院 宮崎県へ転出

村山賢太郎 小原病院 退会理由記載無

内山大輔 音野舎 OT 離職の為

分田貴大 川内市医師会立市民病院 退職予定の為

江川詩保 豊島病院 退職の為

丸田道雄 大勝病院 長崎県へ転出

稲田 淳 鹿児島大学病院 OT 離職

分田智大 八反丸リハビリテーション病院 静岡県へ転出

#### 報告事項 3

提出者：藤田（橋口）

士会内での立場：地域局長

報告：活動報告

内容：地域リハ推進研修会 開催予定日：6月11日

発達支援K-OT 6月5日研修会開催「児童発達支援事業所におけるOTの役割および意見交換会」

#### 報告事項4

提出者：柳田信彦

士会内での立場：学術部

報告：学会について

内 容 : 学 会

##### 1. 第32回学会の概要

開催日：令和4年8月27（土）～28日（日）

開催場所：西之表市民会館

学会長：酒井宣政 氏（種子島医療センター）

テーマ：「チャレンジ」

開催日：令和4年8月27・28日（土・日）

4)演題募集実施：現在～5月31日締め切り 現在のところ応募なし

ポスター校正を依頼中。代議員総会議案書に同封して発送できる予定

#### 報告事項5

提出者：柳田信彦

士会内での立場：学術部

報告：研究支援事業：

内容：

##### 1. 研究法研修会：

###### 1) 令和4年度方向性&研修予定

スモールステップ形式

- ・年5回、web形式、夜に1.5h～2hぐらい
- ・基本は超初心者向け、1回のみエキスパート研修を実施
- ・企画案

6月 事例検討のための研修会 シングルケースのまとめ方、学会発表につなげる手順を学ぶ

8月 PICOPECO 研究テーマを見つけてみよう

10月 文献検索 文献検索の方法や研究様式、デザインを学ぶ

12月 統計 チャート方式、具体例を決めて統計手法選択のパターンを学ぶ

2月 エキスパート向け 量的、質的研究の各エキスパートの先生に自分の研究を話してもらう

3. 研究相談会：案内を広報し、希望者は随時受付中

4. 課題研究助成制度

令和4年3月30日に応募あり。学部内で一次審査を実施。研究計画書の内容を中心に修正を依頼中  
再応募の際には再一次審査予定。一次審査採択後は二次審査を実施する

#### 報告事項6

提出者：柳田信彦

士会内での立場：学部

報告：学術誌

内容：

1) Vol.28：

・特集：特集テーマ：就労支援にもとめられるもの

記事：①タイトル：障害福祉サービスでの就労支援の経験から作業療法士に求められるもの

執筆者：リハステーションゆす 作業療法士 梅木和昭 氏

②タイトル：就労支援に求められるもの

執筆者：エルアクト 谷山寛英 氏

③タイトル：就労移行支援で経験したこと～障害者雇用に向けた企業支援を中心に～

執筆者：就労支援センター ステップ 作業療法士 小澤孝典 氏

・論文：研究論文1題、実践報告1題を掲載

・ 3 月 末 に 発 刊 し た  
代議員総会議案書に同封して発送で予定

2)・Vol.29：新規投稿数：1件

現在：査読中1件

特集を組み予定：特集テーマ：地域包括ケアシステムに関連する作業療法もしくは研究支援関連  
で検討中

令和5年3月に発刊予定

#### 報告事項7

提出者：柳田信彦

士会内での立場：学部

報告：学術部コンテンツ

内容：動画作成

- ・第32回鹿児島県作業療法学会の広報動画を作成中

#### 報告事項8

提出者：田中有貴

士会内での立場：財務部

報告：監査について

内容：4/11(月)に監査が行われ、特に問題なく終了しました。

#### 報告事項9

提出者：田中有貴

士会内での立場：財務部

報告：県オリの申込状況について

内容：4/18時点での申込人数：7名(身障6名、その他1名) 事前通信テスト申込人数：4名

### 議案

#### 議案1

提出者：玉利竜二

士会内での立場：事務局長

議案：新入会員について(5名)

濱添 亜里紗(ハマヅエ アリサ) 菊野病院 90156

田中 智大(タカ トモヒロ) 徳之島病院 協会番号記載無

益留 琴福(マスドメ コネ) 藤後クリニック 協会番号記載無

網屋 翔子(アミヤ ショウコ) 厚地リハビリテーション病院 協会番号記載無

清水 美与子(シズミ ミヨコ) せいざん病院 12338

決議事項：承認

#### 議案2

提出者：吉満孝二

士会内での立場：副会長

議案：代議員との連携手段について(プランの検討)

##### 1. Teams

議題がないとなかなか盛り上がらないだろう

理事会からの働きかけが必要  
三役？各担当理事？支部理事？  
三役の参加は必要だろう  
理事側に代議員とのパイプ役が必要（総務）

## 2. 意見交換会

雰囲気醸成できる人（三役）

**GW 形式で実施⇨田中理事と事前に打ち合わせ  
大隈支部では意見交換会を実施している。**

## 3. 理事会への出席、傍聴

特段参加の希望はない

会議規定で代議員の出席は可能か（理事会で変更可）

議事録は会員に（当然代議員にも）開示可

代議員の守秘義務

⇨議事録の作成には個人情報、不利益情報の掲載に留意が必要

決議事項：

## 議案 3

提出者： 竹田寛

士会内での立場： 会長

議案： 定款の改訂について.

決議事項：

「団体」と「法人」の文言の統一について

## 議案 4

提出者： 田中有貴

士会内での立場： 財務部

議案： 県オリについて

①各部局の動画はMP4 ファイルで作成し、5/8（日）まで？

- ・基礎研修部：2分
- ・MTDLP 推進委員会：2分
- ・生涯教育部：3分
- ・自動車運転再開検討委員会：2分
- ・研究班：2分
- ・学術部：3分
- ・広報部：2分
- ・支部（南薩、北薩、霧島始良、大隅）：3.5分

- ・地域リハ推進部：6分
- ・災害対策委員会：2.5分
- ・組織機能強化委員会：1分

②領域別の懇親会での進行役（案）

- ・身体障害分野、その他：藤田先生
- ・精神障害分野：柳田先生
- ・老年期分野：橋口先生
- ・発達障害分野：先成先生

決議事項：各部局の動画は5/24までに藤田副会長まで送る

teams上にアップしない 容量の問題

ギガファイル便、リンク等で送るように

領域別の懇親会での進行役は上記の先生方に決定。

他の理事は、各々の領域へ参加し、進行役の先生を補助する。  
領域別の懇親会では自己紹介や現在の業務内容などを共有予定だが、  
藤田副会長や黒木理事と内容を検討予定。

議案5

提出者：田中有貴

士会内での立場：財務部

議案：代議員総会について

①総会当日（5/20）の予定

- ・19：00～                  ：現・新理事での打ち合わせ
- ・19：30～21：00：総会
- ・21：00～                  ：臨時理事会

②会次第（案）

- 1 開会のことば：（事務局長）
- 2 議長の選出ならびに書記、議事録署名人の任命（事務局長）
- 3 会長挨拶：（会長）
- 4 定足数報告：（事務局総務部）
- 5 議案
  - 第1号議案 令和3年度事業報告の件：（会長）
  - 第2号議案 令和3年度決算報告書・監事意見書の件：（事務局財務部）
  - 第3号議案 理事及び監事の選任の件：（選挙管理委員会）

第4号議案 定款の件

第5号議案 令和4年度事業計画案の件：(会長)

第6号議案 令和4年度予算案の件：(事務局財務部)

第7号議案 その他

6 議長団解任

7 閉会のことば：(事務局長)

決議事項：第4号議案 定款の件を第7号議案 その他の前に移動。

議長は、昨年度も総会に参加された方の中から選出予定。

#### 議案6

提出者：玉利 竜二

士会内での立場： 事務局長

議案：休会申請について

清池 希 県立始良病院 2022. 4. 1～2023. 3. 31 休会理由 (育児)

決 議 事 項 :

#### 議案7

提出者： 柳田信彦

士会内での立場： 学術部

議案：過去に理事を経験された方に意見を求めるシステムの設置について

県士協会会長やその他の理事が交代した際に県士協会に関する過去の経緯や仕組みの成り立ち、制度の在り方などについて、過去の理事経験者等に、理事会または発議理事の求めに応じて、理事会の議事録に記載できる公的な意見を頂くシステムを設置することを発案する

参加の条件：正会員、名誉会員、永年正会員

議決に参加する権利はない

組織における位置づけ

任期

理事会の情報開示方法 (Teams?)

決議事項：上記の問題点については Teams のアドバイザー制度などを活用することにより解決できるもの  
と 考 え る ( 藤 田 副 会 長 ・ 堀 木 副 会 長 )  
前任の会長や理事等に頼るのは新しい体制を担う理事としてシステムチックに組織を設置する  
のはリーダーシップを問われる可能性がある (吉満副会長)

個人的に意見やアドバイスを求める手段があるのでシステムや組織の体制はある（竹田会長）  
以上のような意見を勘案して、却下となった

【その他】

次回会議：